

検査合格証

本機は下記の検査項目に合格しております。

- (1) 使用上有害で大きな、きず・ひずみ・ひび等のないこと。
- (2) 指定通りの塗装色であり、有害な塗装欠陥のないこと。
- (3) 溶接面に目視できる有害な溶接欠陥のないこと。
- (4) オイル量が足りていること。
- (5) エア噛みがないこと。
- (6) 昇降動作に異常が無いこと。
- (7) 最大積載荷重を負荷して昇降させた後、荷重を取り除き各部の異常がないこと。
- (8) 最大積載荷重を負荷し、上昇させて15分間放置した時の降下量が揚程の2%(6.2mm)以内であること。
- (9) 前後輪とも異常が無いこと。
- (10) 油漏れがないこと。
- (11) 製造番号等ラベルが所定の位置に貼り付けられていること。

品質保証書

お買い上げ日より1年以内に正常な状態で使用して故障し、弊社がその欠陥を認めた場合には無償修理致します。

お買い上げ年月日	年	月	日
型番	TDT-250		
お客様	ご住所		
販売店	お名前	様	印
住所			
店名			
TEL			

<無料修理規定>

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。なお、離島及び遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご贈答品等で、お買い上げ販売店に修理依頼ができない場合には、本書に記載されている本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、及び損傷。
(ロ) 組立・取り付け不備による故障、及び損傷。
(ハ) お買い上げ後の場所移動、落下等による故障、及び損傷。
(二) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変・公害による故障及び損傷。
(ホ) 本書の提示がない場合。
5. 日本国以外で使用された場合、すべてに責任を負えません。

*この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてはご不明な場合は、お買い上げ販売店または本書に記載の本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせください。



Hand Drum Picker

ドラム缶搬送車

取扱説明書

品番 TDT-250

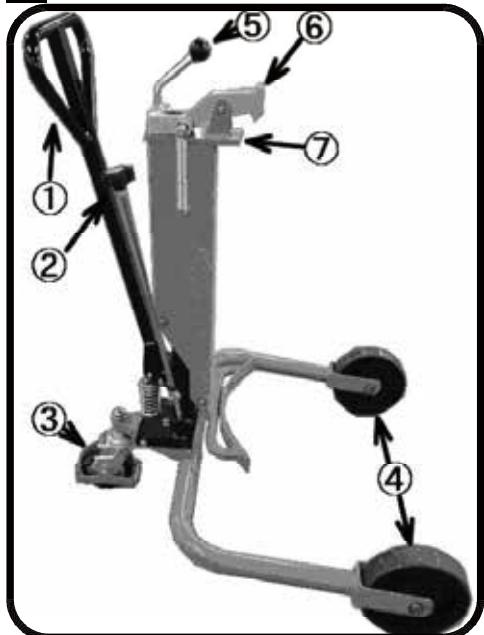
No.291220

この度は TRUSCO ドラム缶搬送車をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。またお読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。



- 取扱説明書は大切に保管し、よく活用してください。
- 取扱説明書は最終ユーザーに必ずお渡しください。
- 取扱説明書や警告ラベルを破損・紛失した場合には、ただちに購入店に注文してください。
- 取扱説明書で使用方法に不明な点や疑問点がある場合は、購入店にお問い合わせください。

1 仕様



実物と写真は若干異なるところがあります。

- ①ハンドル
- ②レリーズハンドル
- ③自在車輪
- ④前車輪
- ⑤解除レバー
- ⑥上爪
- ⑦下爪

型式	TDT-250
許容荷重(kg)	250
全長(mm)	820
全高(mm)	1050
全幅(mm)	800
下爪最低位(mm)	820
ストローク(mm)	310
後車輪(mm)	ゴム125
前車輪(mm)	ウレタン200
自重(kg)	42

使用できるドラム缶の種類
容量: 200リッター
種類: 鋼製タイトヘッドドラム
(天板固定式ドラム)

2 安全上の注意事項

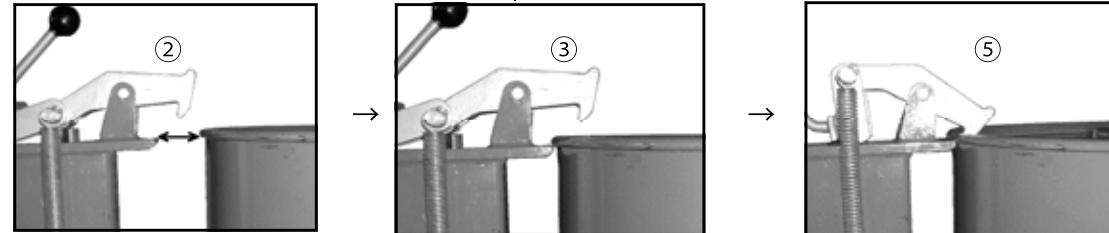
*してはいけない禁止行為

- 許容荷重以上は載せないでください。
 - 指定のドラム缶以外に使用しないでください。
 - 屋内専用です。屋外では使わないでください。
 - 水気厳禁。
 - 傾斜地では使わないでください。転倒事故のおそれがあります。
 - リフターの可動、昇降部分は危険です。絶対に手足を入れないでください。
 - 改造しないでください。
 - 操作に不慣れな人は単独操作しないでください。操作を誤り、周囲に損害を与える恐れがあります。
 - こどもにはさわらせないでください。
- しおなればならない指示行為
 - 左右均等荷重でご使用下さい。片荷になりますと落下的恐れがあります。
 - 荷物の積み卸し時には、キャスター停止バーのペタルを踏んで、本機が動かないようにしてからご使用ください。
 - 駐車時は必ずキャスター停止バーのペタルを踏んで、本機が動かないようにして下さい。
 - ドラム缶運搬時はできるだけ下げて移動させてください。
 - 平坦で堅牢な舗装路面で使用してください。
 - 保守、点検は専門知識と技能を持った人が実施してください。けが、火災、装置破損のおそれがあります。
 - 異常を感じたら直ちにお買い求めの販売店にご連絡ください。

3 操作方法

●ドラム缶を持ち上げる

- ①レリーズハンドルを時計回りに回しバルブを閉める。
- ②ハンドルを前後させ下爪をドラム缶の高さにあわせる。
- ③しっかりと下爪をドラム缶に当てる。
- ④キャスター停止器をかける。
- ⑤ハンドルを上下させ、ドラム缶を少し持ち上げる。
- ⑥一度、しっかりと爪でドラム缶がフックされているか確認してください。
- ⑦再度、ハンドルを上下させ、適度な高さまで持ち上げる。

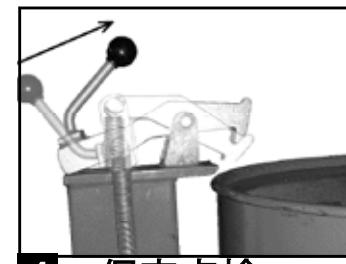


注意

- ・必ず爪が正しくフックされているか確認してください。落下事故のおそれがあります。
- ・運搬時はできるだけ、下がった状態にしてください。
- ・爪などの可動部で指などを挟まないように十分に注意してください。

●ドラム缶を降ろす

- ①キャスター停止器をかける。
- ②レリーズハンドルを反時計回りにゆっくりと回して、ドラム缶を接地させる。
- ③解除レバーを押すと、上爪があがり解除されます。



注意

- ・必ずゆっくりと下げてください。破損や事故の原因となります。
- ・解除レバーを解除すると、バネの力で跳ね上がることがあります。指つめ等十分にご注意ください。

4 保守点検

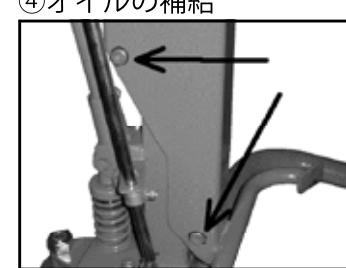
注意

- ・点検は必ず無負荷の状態にし、安全に充分注意して行ってください。
- ・リフター内に手を入れる場合は必ずストップ器などをご使用になり、落下対策を行ってください。

①日常点検

- リフトの昇降動作に異常はないか。
- 周囲に傷害物はないか。
- 本体外観上に異常はないか。
- 異常音や異常発熱はないか。
- 車輪の回転、ストップ器に異常はないか。
- ③回転部分や可動部分には、半年に1回程度、ハケ等でグリス等を塗布してください。ハンドルの軸にはグリスニップルがついています。

④オイルの補給



上図のどちらかのピンを抜くと昇降部分が上に抜けるようになります。

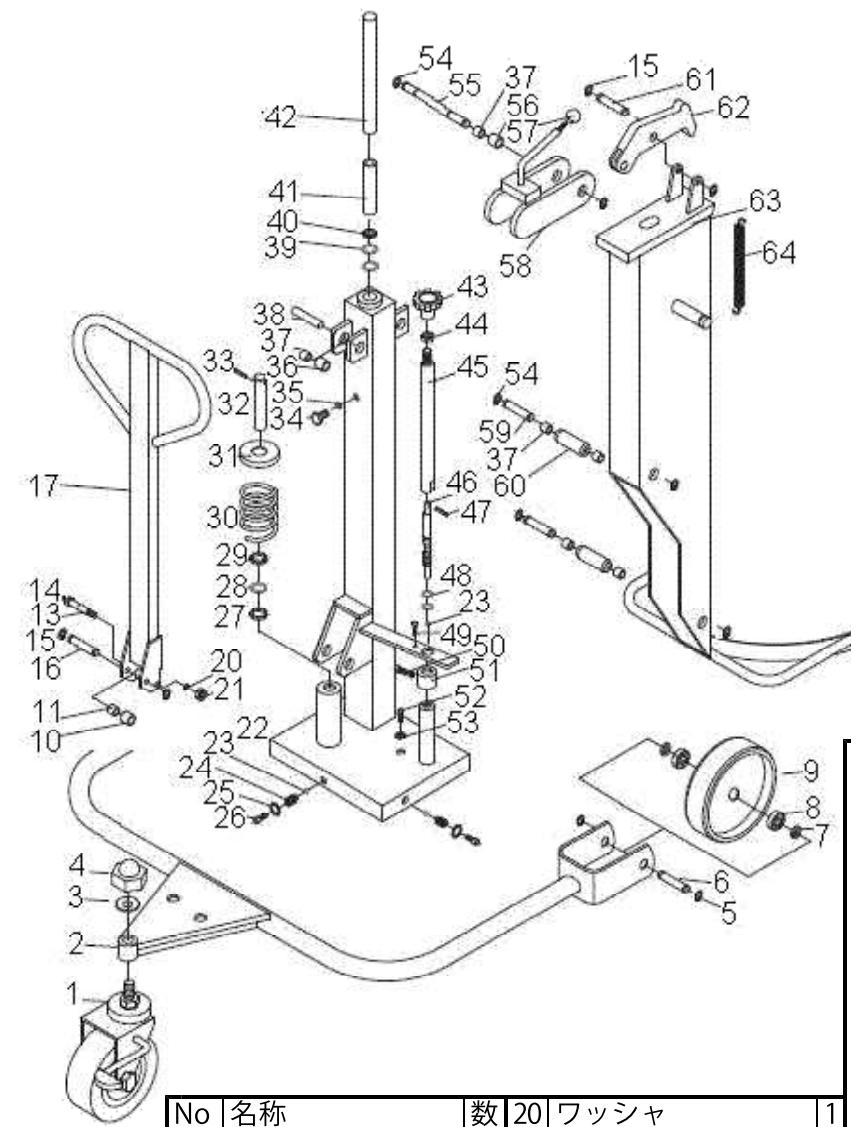


左図の位置に給油口があります。
必ず下がった状態で給油を行い、あふれない程度に給油してください。
上げた状態で給油すると、下がったときにあふれるか、最低位まで下がらなくなります。
・使用するオイル
TO-CO (トラスコ純正)
コンプレッサーオイル
(ISO VG 68級)

●エア抜き

オイル補充後や本機を運搬された後などに、空気がポンプ内に入る場合があります。
その時には、レリーズハンドルをゆるめた状態で数回素早くハンドルを上下させてください。

5 パーツリスト



No	名称	数	7
1	自在車輪	1	20
2	シャーシ	1	21
3	ワッシャ	1	22
4	ナット	1	23
5	スナップリング	4	24
6	ピン	2	25
7	ワッシャ	4	26
8	ベアリング	4	27
9	前車輪	2	28
10	スチールローラー	1	29
11	ワッシャ	1	30
13	ピン	1	31
14	グリスニップル	1	32
15	スナップリング	4	33
16	ピン	1	34
17	ハンドル	1	35
			オイルキャップ
			クランプ
			サポートラック
			スプリング